

【22】ラグビーフットボール競技

- 1 期 日 2026年8月27日(木)、8月29日(土) 2日間 ※予備日8月30日(日)

種 別	8月27日(木)	8月29日(土)
成年男子		代表決定戦
女 子	代表決定戦	
少年男子	1回戦	代表決定戦

- 2 会 場

少年男子1回戦 8月27日(木) 希望が丘文化公園 球技場
 女子代表決定戦 8月27日(木) 希望が丘文化公園 陸上競技場
 少年男子代表決定戦 8月29日(土) 希望が丘文化公園 球技場
 成年男子代表決定戦 8月29日(土) 希望が丘文化公園 陸上競技場
 希望が丘文化公園 陸上競技場及び球技場
 〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 978 TEL: 077-588-3251

- 3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	10	6	66	276
女 子	2	1	10	6	66	
少年男子	2	1	23	6	144	

(注) 成年男子および女子については、監督が選手を兼ねることができる。

- 4 競技上の規定及び方法

- (1) 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
 (2) 試合時間は下記のとおりとする。

種 別	前 半	休 憩	後 半	備 考
成年男子	7分	2分	7分	試合球：ギルバート
女 子	7分	2分	7分	試合球：ギルバート
少年男子	25分	5分	25分	試合球：セプター

- (3) 規定時間内に勝敗が決しないときは引き分けとし、次の方法で次回への出場権を決める。

ア トライ数の多いチーム。

イ トライ数も同じ場合は、ペナルティトライ数の多いチーム。

ウ ペナルティトライも同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチーム。

エ 成年・女子の代表決定が上記方法で決定しない場合、2試合の失点合計が少ない方とする。

オ 少年において上記の方法で決定できない場合は、抽選によって次回への出場を決める。

ただし代表決定戦は両チーム優勝とし、本大会への出場権は抽選によって決める。

- (4) 雷等、荒天時等における「中断」「再開」「勝敗」について

試合中に落雷(雷鳴・雷光)が発生した場合、直ちに試合を中断させる。中断及び再開の判断は競技担当責任者を中心に、気象庁発表の気象警報を確認し、大会関係者と協議し決定する。

再開の判断は、中断後概ね30分後を目途とする。

チームのウォーミングアップ時間を十分に配慮した上で、試合再開時刻を決定する。

試合が中断し再開出来ないと判断した場合、以下の方法で勝者を決定する。

【成年男子・女子：リーグ戦】

ア 中断時で前半が終了している場合は、試合は成立し、その得点を有効とする。

イ 後半途中で中断した場合は、試合は成立し、中断時の得点を有効とする。

ウ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。

【少年男子：トーナメント戦】

ア 中断時に前半が終了している場合は、試合は成立する。

イ 後半途中で中断した場合は、試合は成立する。

ウ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。

※中断時の得点が同点の場合は引き分けとし、抽選によって次回戦への出場を決定する。

この場合は、規定時間条件を満たしていない為、前項(3)のア・イ・ウは適用しない。

(5) 罰則

ア 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合、そのチームは大会から除名し、次回大会の参加も認めない。この場合、事実発見の時の相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

イ その他、スポーツマンシップに反するような行為のあった場合は、前項に準ずる。

ウ 参加チームは、その所属府県の応援団の行為についても責任を負う。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第 80 回国民スポーツ大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

(1) 少年男子

高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは府県ラグビーフットボール協会長）が人物、身体、学業など適当と認めた者とする。

(2) 女子

高校 1 年生を含む 2010 年 4 月 1 日以前に生まれた者。高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めた者とする。

(3) 監督

チームの監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ 3（公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 A 級コーチ）、公認ラグビーフットボールコーチ 4 のいずれかの資格を有するものとする。

(4) その他

公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反する者は参加できない。

6 参加上の注意

(1) 健康管理

参加チームは、あらかじめ専門医の健康診断を受けた上、申込みをするとともに、選手の管理について処置を講じる配慮をすること。

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会は、独自の立場から健康診断と同時に本人の氏名確認、その他の事項についての処理をする。

各チームは本大会出場決定後、定められた期限までに申込手続きを完了すること。

(2) 参加申込については、所定の Web ページ（国スポ近畿ブロック大会参加申込システム）にアクセスし、必要事項を入力の上、所属府県体育・スポーツ協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。

(3) エントリー変更については、変更届を代表者会議に持参すること。

(4) 競技中およびその前後に使用するユニフォーム類には、必ず所属府県名を明示すること。

(5) 少年男子は、必ずヘッドギアおよびマウスガードを着用すること。女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19 歳未満の選手には、ヘッドギア（WR のマークがついたもの）着用を義務とすること。

(6) 国民スポーツ大会に参加する選手は必ず「国民スポーツ大会ドーピング同意書及び選手カード」に署名捺印のうえ、大会期間中は常に携帯することを徹底する。

(7) 申込みを辞退する場合は、本大会申込締切日までに辞退届を提出する。

7 その他

代表者会議

日 時 2026 年 8 月 27 日（木）13 時 00 分～（予定）

会 場 希望が丘文化公園 スポーツ会館 多目的室